

豊かな自然と歴史のこころがつくる活力のあるまち

とえだ

広報

Soeda
Public
Relations



力走、

英彦山路

◎英彦山サイクルタイムトライアル大会

秋晴れとなった9月27日、添田町商工会青年部主催による第25回英彦山サイクルタイムトライアル大会が開催されました。今年は過去最多569人が参加、7クラスに分かれて添田小学校から英彦山豊前坊までの標高差800メートル、15.1キロの過酷な英彦山路を力走しました。また、開・閉会式会場の町体育館駐車場では、幼児たちに人気のペダルなし自転車、ランバイクでレースする英彦山ランバイクカップが同時開催。ご当地グルメフェアも行われ、多くの人で賑わいました。

OCT.2015

10

No.648



●第21回添田町消防団ポンプ操法大会
熱き消防魂燃ゆる
磨き抜いた技と心、ここに集う

住民の尊い生命と大切な財産を守るために、火災や災害現場に急行し、最前線で活動する添田町消防団。団員たちの士気の高揚と技術の向上を目指すポンプ操法大会が8月30日、添田公園駐車場で行われました。

普段はそれぞれの仕事に従事し、火災や災害などの知らせを受けると昼夜を問わず現場に急行、最前線で活動する添田町消防団(田中久美男団長)。8月30日、添田公園駐車場に、早朝から消防団員約150人が集結し、団員たちの士気の高揚と技術の向上を目指す2年に一度開催される、消防団ポンプ操法大会が行われました。

大会は、町内7つの各分団から選出された4人の選手が、水利から3本のホースをつなぎ火点(的)に放水。火点が倒れるまでの時間を競うと同時に、消火活動に必要な機材操作や各選手との連携動作、節度などが採点基準となります。

梅雨明け前から、約2か月後の本番に向けた訓練が始まりました。仕事を終えた後、猛暑が続く中で汗を流し、声を枯らしながら地元や消防署で日が落ちてでもなお、繰り返し返される厳しい訓練。応援に駆けつけた団員たちが、これまでに培った技術を伝えようと、時には厳しく指導し、声を荒らげる場面も見られました。

「操作」始め「よし」。精悍な顔つき、闘志みなぎる号令が響き渡り、一発勝負の本番がついに始まりました。ポンプにホースをつなぎ、的に放水するまでの時間は約45秒。この45秒のために約2か月間の訓練に耐え、最高の操法を披露した選手たちに、団員や応援に駆けつけた家族から惜しみない拍手が送られました。

機敏な動作と操法技術、不屈の熱き消防魂を見せてくれた添田町消防団。一人ひとりの磨き抜かれた技と心、その団結力は、いつ発生するかわからない火災や災害時に活かされるに違いありません。



「火点は前方の標的、水利はポンプ右側後方防火水槽、

手びろめによる二重巻ホース一線延長、定位につけ」「操作始め」

- ポンプ操法大会結果
 優勝=本部分団
 準優勝=第3分団
 第3位=第5分団
- 優秀選手※敬称略
 指揮者=森山 光行(本部分団)指
 1番員=林 寛仁(第3分団)①
 2番員=瀬戸口 晃(本部分団)②
 3番員=宗近 健太郎(本部分団)③



1_災害現場は待たなし。神経を集中させ、スピードとチームワークで正確な操法をみせ優勝を果たした、本部分団の見事な放水動作/2_2か月間の訓練のすべてを出し切ろうと緊張の面持ちで整列する選手たち/3_消防はチームワークが命。それぞれが無駄のない機敏な動作で操法技術を披露する選手たち/4_ポンプから放水地点までは53メートル。3本のホースを延長し、火点に放水します/5_火点に向かい果敢に疾走する1番員/6_姿勢を保ち、とび口を構える2番員/7_「操作、始め」「よし」。一斉にそれぞれの作業に取り掛かる各選手。節度とスピード、チームワークなどが求められるポンプ操法/8_ポンプを操作し勢いよく水をあげる3番員/9_開会式で選手宣誓を行う櫻木政信第2分団指揮者/10_いざ本番、一発勝負。円陣を組み気合いの掛け声で気持ちをひとつにする第3分団の選手たち





1・2) 農業青年会の皆さんに教えてもらいながら、この夏、お日さまをたくさん浴びて、立派に育った夏野菜を収穫。3) 稲刈りの説明をする添田小学校5年生の鶴我将一くん。4・5) 黄金色に色づいた田んぼで初めての稲刈り体験。上手くできたかな。6) すみれ会の皆さんが添田町の食材を使って作った手料理でおもてなし。7・8) 地元農家の皆さんから野菜づくりを丁寧に教わり、植えたキャベツや大根などの野菜。12月の収穫が楽しみです。



●添田町農業女子体験倶楽部 Soeda Agriculture Women

私たちの生活に欠かすことのできない「食」。それを支えているのが農業であり、農家です。農業後継者育成に力を入れている町では、女性に野菜づくり体験を通して、農業や町に興味をもってもらおう「添田町農業女子体験倶楽部」を開講。今回は、強く、優しく、楽しく、大自然でキラリと光る農業女子たちを紹介します。



自然の恵みを受けて、大きく育ちますように

秋の実り、黄金色に色づいた田んぼで稲刈り

安心、安全、みずみずしい夏野菜の収穫

辺

り一面、緑色だった田んぼが黄金色に染まり、赤とんぼが舞い始めた8月22日、野田の田んぼで地元農家の鶴我文雄さん(野田)親子などから教わり、ひと足早く、稲刈り体験を行いました。深々と頭を垂らした黄金色の稲穂を、鎌を使って、刈っていく農業女子の皆さん。直方市から参加の持丸桃華さん(中2)と衿佳さん(小3)の姉妹は「楽しく作業ができて、夏休みのいい思い出になりました。早く新米が食べたいです」と笑顔を見せていました。その後は、町特産品研究会のメンバーで構成されるすみれ会の皆さんが添田産の食材を使って作った昼食を食べるなど、添田町の実りの秋を満喫している様子でした。

野菜づくりに新しい発想を



添田町での新規就農希望の農業女子
山田 真梨子さん

今年5月、農業女子に挑戦するため福岡市から添田町に移住してきました。現在は、町内の障がい者施設で働きながら、野菜やハーブなどを育てています。農業経験はなく、何もかもが初めて。悩みも多いですが、添田町の農家の皆さんは、とても温かく、丁寧に教えてくれます。今後は、野菜づくりの技術はもちろん、品質などをもっと勉強して、添田町にはないような野菜やハーブなどを育ててみたいです。将来は、野菜の販売と一緒に調理の仕方を提案するなど、新しいサービスや情報発信をしていきたいです。



高

齢化や担い手不足など農業を取り巻く環境が厳しい中、町では、私たちの食を支えている農業に様々な支援を行っています。そして、少しずつ注目を集め出した添田町の農業には、女性ならではの強さ、優しく、楽しく、キラリと光る農業女子の笑顔が輝いていました。

3

今回は9月26日、歓遊舎ひこさん横の体験農園で、農業青年会(尾形吉則会長)メンバーから指導を受けながら、冬野菜の植え付けに挑戦。キャベツや大根、白菜などの冬野菜の苗や種を畑に植え、優しく土をかぶせていきました。参加者は「農業青年会の指導が丁寧で、勉強になった。12月の収穫が楽しみです」と汗をぬぐっていました。

初

めとなる講座が行われた7月25日、農業体験を前に寺西町長が「農業体験を通じ、農業の楽しさと添田町の魅力を知ってもらい、ぜひ添田町のファンになってください」とあいさつ。12月まで計6回の農業女子体験がスタートしました。この日は、野菜の種まきと夏野菜の収穫を体験。野菜の種まきでは、今年4月に就農実践塾を卒業した市野光紀さん(上落合二)の指導でキャベツの種まきをしました。また、歓遊舎ひこさん横の体験農園で、夏野菜の収穫。農業女子の皆さんは、枝豆やトマト、ピーマンなどを次々と収穫し、夏の実りを喜んでいました。

女

性ならではのキラリと光る着眼点や発想を取り入れ、加工品作りや生産現場でその手腕を大いに発揮している「農業女子」。今までも農業が気になっていた人、女性の中には農業が気になっている人がいるのではないのでしょうか。町では、日々の食生活に携わることの多い女性に、野菜の植え付けや収穫の体験、旬の地元産野菜を使った料理でのおもてなしなど、農業と添田町に興味をもってもらおう「添田町農業女子体験倶楽部」を開講。県内外から10組の農業女子が、町内で農業体験を行っています。

撤去・設置費用の負担を軽減



合併浄化槽設置費用を一部補助します

家庭から出る生活排水による湖沼や河川の水質汚濁を防止するため、町では合併浄化槽の設置費用の一部を補助しています。また、単独浄化槽を撤去し合併浄化槽へ転換する人に、撤去費用の補助も行います。

●「合併浄化槽」とは

トイレの汚水だけでなく、台所や風呂などの生活雑排水も一緒に処理する浄化槽のことです。

●「単独浄化槽」とは

トイレの汚水のみを処理する浄化槽で、生活雑排水はそのまま放流されます。そのため単独浄化槽は、合併浄化槽に比べ、約8倍の汚れた水を放流していることとなります。

●対象者

添田町に住所を有し、または住所を有する予定の人で、27年度中に、町内に新たに合併浄化槽を設置する人(27年度中に竣工完了するもの)。

●申込方法

補助金交付審査申請書を、本人または代理人(施工業者)が提出してください。審査申請書は、役場1階保健福祉環境課環境保全係の窓口を設置しています。

●申込期間

随時受け付けています。

●補助金額

面積など	人槽	補助金額上限
延べ面積130㎡未満	5人	415,000円
延べ面積130㎡以上	7人	517,000円
2世帯住宅	10人	685,000円
既設単独浄化槽の撤去費用補助		90,000円

○補助金の例

例1 既設の単独浄化槽を撤去し、新たに7人槽の合併浄化槽を設置する場合

→→→90,000円+ 517,000円= 607,000円

例2 新たに7人槽の合併浄化槽を設置する場合
→→→517,000円

※条件によっては補助金が交付されない場合がありますので、詳しくは役場環境保全係まで問い合わせください。

☎ 役場保健福祉環境課環境保全係 (☎ 82-1232)

ピックアップ

まちのお知らせ&情報

INFORMATION

知っておきたい年金の豆知識



保険料や受給年金が控除や課税の対象に

●保険料は全額社会保険料控除の対象

国 民年金保険料は、納付した全額が所得税・住民税の社会保険料控除の対象となります。社会保険料の控除を受けるためには、毎年1月1日から12月31日までの間に支払ったことを証明する書類の添付が義務付けられています。1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付した人には、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が10月下旬から11月上旬に日本年金機構から送付されますので、年末調整や確定申告に添付してください。

なお、10月1日から12月31日までの間に初めて保険料を納付した人には、翌年の1月下旬に証明書が送付されます。また、家族の国民年金保険料を納付した場合も本人の社会保険料控除に加えることができます。

●高齢や退職年金などは所得税の課税対象

老 齢や退職を支給事由とする年金は、雑所得として所得税の課税対象となります。(障害者年金・遺族年金は課税されません。)

課税対象となる人には、毎年11月上旬までに日本年金機構から扶養親族等申告書が送付されますので、期限までに必ず提出してください。提出を忘れると各種控除が受けられず、所得税の源泉徴収額が多くなる場合がありますのでご注意ください。なお、年金以外に収入がある場合は確定申告が必要です。

●平成28年分「扶養親族等申告書」が送付される人

① 65歳未満で年金額が108万円以上の人

② 65歳以上で年金額が158万円以上の人

☎ 役場住民課保険年金係 (☎ 82-5966)

出張年金相談

【田川青少年文化ホール／☎ 44-6470】

▷毎月第1・3木曜日 10時～16時

【川崎町総合福祉センター／☎ 72-5244】

▷毎月第4木曜日 10時～16時

※相談は予約制。基礎年金番号をお知らせください。

■ 問い合わせ・相談予約申し込み
直方年金事務所お客様相談室 (☎ 0949-22-0891)

第28回ふる里まつり 第25回岩石城まつり

10/24(土)
25(日)

▶▶会場 オークホール横駐車場

●時間 10時～16時

●内容 今年も町内の特産品や、じゃがいもなど姉妹町美深町の特産品を販売。ステージショーなど、楽しいイベントが満載です。25日(日)は岩石城まつりも同時開催します！※岩石城まつりは25日(日)のみ。



☎【ふる里まつり】

役場地域産業推進課商工業振興係 (☎ 82-1237)

【岩石城まつり】

役場まちづくり課観光係 (☎ 82-1236)

第20回英彦山男魂祭

11/8(日)

▶▶会場 深倉園地

絶景広がる深倉園地で楽しいイベント盛りだくさん。旧英彦中学校から無料送迎バスが出ます。また、JR彦山駅では上落合一区村おこしまつりも開催。

■時間 男魂祭 11時～15時30分

深倉大祭 10時～11時(主催:二区深倉観光協会)

上落合一区村おこしまつり 10時～16時(主催:村おこしまつり実行委員会)

☎ 役場まちづくり課観光係 (☎ 82-1236)

上中元寺薬師堂大祭

11/1(日)

▶▶会場 上中元寺薬師堂



1年の家内安全と無病息災を願う上中元寺薬師堂大祭。地元住民による出店や、楽しいイベントも行われます。

■時間 10時～(イベント12時～15時)

■参加費 無料

☎ 上中元寺観光協会 山本文一さん (☎ 090-3798-0648)

第20回添田町フォトコンテスト

締切
11/27(金)

▶▶撮影地 町内全域



自然豊かな町の四季折々をカメラやスマホで撮って応募してみませんか。

■応募サイズ カラー四つ切り(ワイド四つ切り可)／白黒 四つ切り

※スマホ部門は、カラー2L

■発表 12月上旬

☎ 役場まちづくり課観光係 (☎ 82-1236)

そえだ 秋のイベント

家族・友達
み～んなで
おでかけ



秋の気配が深まっていく10月。行楽日和となってきました。今年もにぎやかな催し物が盛りだくさんの添田町です。ここでは厳選した7つのイベントを紹介します。

第41回添田町総合文化祭

11/7(土)
8(日)

▶▶会場 オークホール



踊りや歌、大正琴、三味線などを披露する芸能部門と華道や書道、絵画などの力作が並ぶ展示部門。回を重ねるごとに磨きがかかった皆さんの芸や作品に、今年も目が離せません。

■時間 9時～

☎ オークホール (☎ 82-2559)

自然にふれよう「収穫祭」

イン津野 11/3(祝)

▶▶会場 上津野活性化センター周辺



今年で18回目となる上津野地区の収穫祭。農林産物や柿つき餅、ジャンボおにぎりなどの即売、トルコギキョウの競りなど楽しいイベントがいっぱい。

■時間 10時～

☎ 上津野村づくり推進協議会 陣矢さん (☎ 090-1874-5555)

SO・E・DA 星空フェスタ

10/17(土)

▶▶会場 福太郎(株)添田町工場



星空をテーマに、天体観測や、ドームの中でのプラネタリウム鑑賞。その他ワークショップや飲食ブースあり。

■時間 17時～21時

■料金 各ブースで料金がかかります

☎ NPO法人アートもん 崎山さん (☎ 090-5733-5997)



身近なまちの話題について情報をお寄せください。
広報紙に掲載された写真は差し上げますので、お気軽にお問い合わせください。



実りの秋を迎え嬉しい新米の収穫

中元寺小学校で稲刈り

中元寺小学校の全校児童48人が、9月8日、稲刈りを行いました。中元寺の自然を愛する会(宮金美樹会長)の指導で、5月半ばに田植えを行い、中元寺川のきれいな水で育った稲穂を、汗を流しながら鎌を使って手早く刈っていった児童たち。収穫した約4俵のお米は、給食や調理実習などで使われるということです。



↑たわわに実った稲穂の収穫に笑顔があふれました

地域福祉の充実のために活用します

町内企業がAEDと車イスを寄贈

今年、創業50年を迎える株式会社カハタ(中畑正人代表取締役)が、心停止などの緊急時に心臓に電気ショックを与えるAED2台と車イス10台を町に寄贈しました。9月20日の敬老会で寺西町長からお礼状が送られ、中畑敬之専務取締役は「地域福祉の充実や安心、安全のまちづくりのため活用してください」と語っていました。



↑敬老会で寺西町長から感謝状を受け取る中畑専務

↓早朝に街頭で啓発を行ったり、子どもたちが演奏したりして交通事故ゼロを呼びかけました



←毎年、津野駐在所の警察官や地域の皆さんから指導をうけて、子ども自転車大会で好成績を収める津野小学校児童

交通死亡事故・飲酒運転ゼロに

秋の交通安全運動

秋の交通安全週間の9月25日、交通事故をなくす添田町民運動本部による街頭キャンペーンと交通安全パレードが行われました。パレードでは、添田小学校鼓笛隊の演奏に合わせて寺西町長や田中町議会議長らを先頭に添田小学校から役場までの約1キロの道のりを行進。沿道の人々や運転手に交通事故ゼロ・飲酒運転根絶を呼びかけました。役場前では、宮城幼稚園、くるみ保育園、添田小学校鼓笛隊が交通安全の願いを込めて演奏を披露。また、自転車の安全運転や交通ルールの知識を競う子ども自転車大会で好成績を収めた津野小学校に交通安全功労者表彰が贈られました。

練習の成果を見事に発揮し、好成績

日本武道道武心会大会

9月13日、香春町体育センターで日本武道道武心会の大会が行われ、型や組手、蹴り上げた足の高さを競う高蹴りの競技に約110人が参加。町内の選手も日ごろの練習の成果を見事に発揮し、好成績を収めました。【型】優勝/木森正浩さん(田川高2年)【高蹴り】優勝/紫日佳理さん(添田中2年)、井上陽路里くん(中元寺小2年)



↑練習で鍛えた技術と精神で好成績を収めました

ふれあいサロンの取り組み内容を発表

九州地区公民館研究大会

長崎県で8月27日、九州地区公民館研究大会が行われ、林晋一添田東公民館長がふれあいサロンの活動内容を発表しました。ふれあいサロンは、毎月1回、高齢者のために生きがいや仲間づくりなどの活動を行い、今年で8年目。大会では、高齢者が参加しなくなるプログラム作りや認知症予防の取り組みが評価されました。



↑ふれあいサロンの活動を発表する林公民館長

田舎暮らしを体験しました

家族でスローライフ in 英彦山

英彦山青年の家が主催となり、豊かな自然の良さを感じてもらおうと、9月12日、上津野活性化センター周辺で「家族でスローライフ in 英彦山」が行われました。当日は福岡市や北九州市、久留米市などから11組の家族が参加。上津野村づくり推進協議会の指導で、鎌を使って稲刈りをしたり、ヤマメのつかみ取りをしたりしてたくさん動いたあとは、豆やタケノコなど地元の食材をふんだんに使った料理が振る舞われました。お腹いっぱいになったあとは柚子こしょう作りとかかし作りも体験。都会ではなかなかすることのできない体験に、楽しみながら取り組んでいました。

↓たくさん捕まえたヤマメは、塩焼きにして、家族みんなでおいしくいただきました



→昼食は、きれいな水で育った新米ごはんや天ぷら、煮物などが並びました。地元の人たち手作りの愛情あふれる料理を味わった参加者たち

イベントたくさん、手作りの夏祭り

くるみ保育園「くるみフェスティバル」

今年の夏も終わりを迎える8月29日、くるみ保育園で、夏祭り「くるみフェスティバル」が行われました。お菓子のつかみ取りや射的、ヨーヨー釣りやフリーマーケットなど、大人から子どもまで楽しめるたくさんのイベントのほか、カレーやわたがしなどの販売も行われ、今年最後の夏祭りを満喫しているようでした。



↑卒園生や地元の子どもたちも参加していました

いつまでも元気に一緒に遊ぼうね

たから保育園で敬老の日交流会

敬老の日を前に、たから保育園で9月19日、おじいちゃんおばあちゃんたちを保育園に招いて、敬老の日の交流会が開かれました。園児たちは、お遊戯や歌を披露したり、みんな一緒にイス取りゲームやじゃんけん列車、楽器演奏をしたりするなど、おもてなしをし、日ごろの感謝の気持ちを伝えることができたようでした。



↑いつもありがとうの気持ちを込めて演奏しました

↓「町の代表として、オリンピック出場を目指して」と寺西町長から激励をうけた杉本さん



夢の五輪出場で皆さんに笑顔

紀の国わかやま国体8位入賞

東鷹高校体育講師の杉本京介さん(豊川)が、7月25日から開催の2015紀の国わかやま国体にレスリング競技で出場し、ベスト8となりました。杉本さんは東鷹高校1年生時にレスリングを始め、すぐに頭角を現すと、大学卒業後は母校レスリング部副顧問として、生徒を指導。また、自分の練習も欠かさず行い、選手として2年連続で国体に出場しました。大会前の9月24日に寺西町長から激励を受けた杉本さんは「目標は五輪。自分の活躍で町民の笑顔が増えるように頑張る」と力強い意気込みで大会に臨み、目標のメダルには届きませんでしたでしたが、見事8位入賞を果たしました。

INFORMATION



法人番号の通知も11月中に発送

法人番号は、株式会社などの法人等に指定される13桁の番号で、個人番号（マイナンバー）と異なり、原則として公表され、誰でも自由に利用できます。

法人番号は「法人番号指定通知書」を郵送しお知らせします。設立登記法人については、商業登記上の本店または主たる事業所の所在地、設立登記のない法人および人格のない社団などは、税務署に提出されている申告書・届出書に記載の所在地に11月中に発送されます。



マイナンバーを狙う詐欺に注意

マイナンバー制度に便乗した不正な勧誘や、個人情報などを不正に得ようとする詐欺などに注意してください。通知前にマイナンバー制度関係で行政機関などから手続きを求めることはありません。

不審な電話がかかってきたり、郵便が届いたりしたら、役場情報広報課情報推進係（☎88-8444）または田川警察署（☎42-0110）に連絡してください。



マイナンバー相談窓口を開設

マイナンバー制度に関する相談窓口を庁舎1階ロビーに開設しました。制度に関することや個人番号カードの申請に関することなど、気軽に相談ください。

【開設時間】 **平日 8時30分～17時15分**

☎ 役場情報広報課情報推進係（☎ 88-8444）

号カードは、①個人番号を証明する書類②本人確認の際の公的な身分証明書③e-Taxなどの電子証明書を利用した電子申請などのサービスに利用できます。



※個人番号カードイメージ

■ 個人番号カードの申請と交付の方法

【申請】個人番号カードは希望者に交付します。交付を希望する人は、通知カードに同封されている交付申請書に写真を貼り付け、必要事項を記入して、同封される返信用封筒に封入し、郵送で申請してください。

【交付】申請された人に、平成28年1月以降、受取案内通知を郵送します。受け取りは添田町役場で本人確認を行ったのち、お渡しします。個人番号カードの受領の際には、暗証番号の入力が必要です。

■ 住基カードと電子証明書(公的個人認証)の発行は12月まで

マイナンバー制度の開始に伴い、住民基本台帳カードの交付、住基カードを利用した電子証明書（公的個人認証）の発行は12月で終了します。平成28年1月からは、個人番号カードで同様のサービスが利用できます。12月末までに住基カードを所持している人は、住基カード表面に記載されている有効期限日まで、引き続き使用できます。

【住基カードの申請締切日】 12月4日☎

【住基カードの最終交付日】 12月28日☎

【住基カードへの電子証明書発行終了日】 12月22日☎



■ 大切にしておね「マイナンバー」と「通知カード」

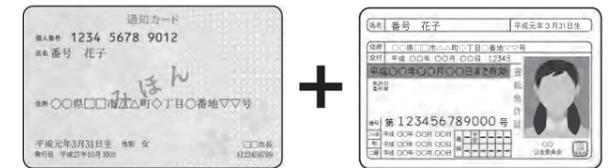
①提供を求めることができる者（国の行政機関や地方公共団体、勤務先など）以外は、マイナンバーの提供を求めてはならないとされています。

②マイナンバーをみだりに他人に知らせないようにしましょう。

③マイナンバーが記載されている通知カードは、平成28年1月以降、社会保障・税・災害対策の行政手続き、個人番号カードの交付のときなどに必要となりますので、大切に保管してください。

■ 平成28年1月以降、役場の行政手続きや職場などで「マイナンバーの提示」と「本人確認」が必要になります

平成28年1月以降、医療保険の給付請求、福祉分野の給付など社会保障関係の手続きや確定申告書など税務関係の手続き、災害対策の行政手続きでマイナンバーが必要になります。手続きのときに「マイナンバーの提示」と「本人確認を行うために運転免許証等の書類の提示」が必要になります。



通知カード 運転免許証など

■ 「マイナンバーの提示」と「本人確認」が1枚で済む唯一のカード「個人番号カード」

個人番号カードは、マイナンバー（個人番号）と本人確認を1枚で証明できるICカード身分証明書です。個人番

添田町では11月から「通知カード」を郵送します

11月中に届きます

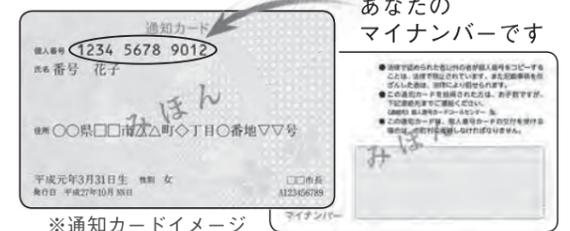


■ 添田町では11月から通知開始

マイナンバー制度は国や自治体などの行政機関が共通した番号を利用し、社会保障制度や税制度の効率性と透明性を高め、より公平で公正な社会の実現を目指す制度です。国民一人ひとりに12ケタの番号を「通知カード」で通知し、平成28年1月以降、社会保障・税・災害対策の行政手続きなどでマイナンバーの提示が必要になります。

■ 10月以降、住民票の住所にマイナンバーが記載された「通知カード」を簡易書留で郵送します。

（※添田町では11月9日以降の発送となり、11月中に各世帯に郵送となります）



住民票をもつすべての人が対象で、通知カードは、皆さんの住民票の住所に簡易書留で届きます。今住んでいるところと住民票の住所が異なる人は、受け取れない可能性があります。通知カードは転送されませんので注意してください。

10月生まれ HAPPY BIRTHDAY
 ♥3歳までのお子さん募集中です！11月生まれは10月16日☎までに持参ください。☎情報広報課/☎ 88-8444



小島 琥太郎ちゃん
10月11日生 ☉・下落合
お兄ちゃんになった琥太郎くん。2人仲良く遊んでいます。可愛いがって、良いお兄ちゃんになってね。 じいより



高千穂 彩羽ちゃん
10月8日生 ①・添田東
お兄ちゃんたちに激しく可愛がられ、すくすく強く成長中です♡

【俳句・川柳を募集します】
 11月号に掲載する俳句・川柳を募集します。10月16日☎までに役場情報広報課に連絡してください。
 ☎ 役場情報広報課広報係（☎ 88-8444）

●短歌 春扇短歌会 筑紫支社
 藤袴今年も咲きぬ亡師の待ちし
 アサギマダラの飛来待たるる
 大高き皇帝ダリアを根こそぎに
 御寺へと秋の彼岸会に参詣す
 健康に玉葱の酢漬けがよいと聞き
 夕餉の膳の一品となす

大塚 成子
 五十嵐田鶴
 平井 朝子
 木村 寛子

文芸歳時記

【川柳 添田番傘川柳会】
 仕事より逃げれば家の灯もわびし
 こだわりを捨ててさわやか朝をでる
 真夜中のベル筋書きのないドラマ
 休憩の煙草で英気とりもどし
 捨てる恋拾う恋あり人生譜

濱田イサオ
 奥田ミヨ子
 伊川トシエ
 中村ヤス子
 諫山 速人

【俳句 添田福寿句会】
 台風の目に空き缶の転げ出る
 水澄みて心の憂きを清めけり
 谷川の流れに浮かぶ散り紅葉
 啼き出すも止む一斉も蝉しぐれ

熊谷トシエ
 鶴原 幸江
 渡辺 恵美
 安藤はじめ

【俳句 天籟通信添田句会 大池青湖選】
 秋めくや風に理由は問いません
 ひまわりの光集めて道の駅
 ブラシの木血で血を洗う世界あり
 暑き日に熱きほうじ茶父の訓
 ひまわりや見守る学童行き帰り
 夾竹桃人狂わせるこの赤さ

諫山 静香
 安永 藻香
 宮崎 清美
 牧野八寿子
 森田 竹子
 大池みどり

試験・雇用

福岡県農業大学校養成科
入学試験

- ▼試験日 12月11日(金)
- ▼ところ 農業大学校(筑紫野市)
- ▼受験資格 高卒(来春卒業見込みを含む)または同等以上の学力があると認められる人
- ▼定員 野菜Ⅱ20人、花きⅡ5人、果樹Ⅱ5人、水田経営Ⅱ5人、畜産Ⅱ5人、総合Ⅱ10人
- ▼修業期間 2年
- ▼願書受付期間 11月13日(金)～27日(金)
- ▼願書配布場所 農業大学校、農林事務所普及指導センター、後継人材育成室
- ▼農業大学校 (☎092-925-9129)

職業訓練指導員試験

- ▼試験日 11月25日(木)
- ▼ところ 福岡県吉塚合同庁舎(福岡市)
- ▼免許職種・試験範囲 ▼情報処理科Ⅱ①実技試験②学科試験(指導方法、関連学科)
- ▼全職種Ⅱ学科試験のうち指導方法のみ
- ▼受験資格 ▼情報処理科Ⅱ職

業能力開発促進法による受験資格を有する人 ▼全職種Ⅱ職業能力開発促進法による受験資格を有し、実技試験および学科試験のうち関連学科(系基礎学科、専攻学科)が免除される人

- ▼手数料 ▼実技試験Ⅱ1万5千800円▼学科試験Ⅱ3千100円
- ▼申請書配布場所 県立田川高等技術専門学校(田川市)
- ▼申請書類提出先 福岡県福祉労働部労働局職業能力開発課技能振興係(福岡市)
- ▼願書受付期間 10月19日(月)～30日(金)
- ▼福岡県福祉労働部労働局職業能力開発課技能振興係 (☎092-643-3601)

消防設備士試験

- ▼試験日 12月13日(日) 10時～
- ▼ところ 福岡県立大学(田川市)
- ▼申請方法 (一財)消防試験研究センターまで郵送または持参、または電子申請
- ▼受付期限 ▼書面申請Ⅱ10月20日(火)までの消印有効 ▼電子申請Ⅱ10月17日(土)17時
- ※願書は田川地区防災協会(田川市)でも配布しています。
- ▼(一財)消防試験研究センター (☎092-282-2421)

障害者雇用促進面談会

- ▼とき 10月14日(木) 13時～
- ▼ところ のがみブレジデントホテル(飯塚市)
- ※参加を希望する事業主および求職者は事前に問い合わせください。
- ▼ハローワーク田川 (☎44-0292)

40歳からの就職支援セミナー

- ▼とき 11月10日(火)・11日(水) 10時～15時 (2日間)
- ▼ところ ハロワーク田川(田川市)
- ▼内容 1日目Ⅱ就活のコツ、応募書類の書き方 2日目Ⅱ面接のコツ、面接訓練
- ▼対象者 概ね40歳から64歳までの求職者/要予約
- ▼持参物 履歴書・筆記用具
- ▼福岡県中・高年就業支援センター (☎092-433-7780)



福岡県最低賃金改正

10月4日から、福岡県の最低賃金が改正されましたのでお知らせします。

▼金額 1時間743円

司法書士・税理士による
相続合同相談会

- ▼とき 10月24日(土) 10時～16時 (1相談30分程度/無料)
- ▼ところ 天神ビル(福岡市)
- ▼主催 九州北部税理士会・福岡県司法書士会
- ※予約不要、先着順(午前・午後各12組)。
- ▼福岡県司法書士会事務局 (☎092-722-4131)

暴力団被害集中相談

暴力団などによる暴力被害者の早期救済を目的に、下記のとおり面接、電話による集中相談

▼効力発生日 27年10月4日

【中小企業に関する支援事業を行っています(業務改善助成金事業)】

事業場の最も低い時間給(800円未満)を40円以上引き上げる

中小企業に対して、労働能率の増進に資する設備・機器の導入などに関する経費を助成します。

▼福岡労働局労働基準部賃金課 (☎092-411-4578)

保健・福祉

後期高齢者の皆さん
健診は毎年受けましょう

後期高齢者医療制度の被保険者を対象に、生活習慣病の予防や早期発見・早期治療を目的に健康診査を実施しています。該当者には、平成28年3月末まで受診できる受診票とお知らせを送付しています。

ただし、生活習慣病(糖尿病や高血圧症など)で治療中の人は対象となりません。

▼自己負担額 500円

▼受診方法 健康診査の実施医療機関に個別予約して受診

▼福岡県後期高齢者医療広域連



相談

町内で巡回相談を実施
行政相談週間

- 10月19日(日)から25日(土)までの1週間は「行政相談週間」です。本町では巡回相談を行いますので、お気軽に相談ください。相談無料、秘密は厳守されます。
- ▼添田町巡回行政相談 (☎092-925-9129)
- ▼津野公民館 10月19日(日) 10時～15時
- ▼中元寺公民館 10月22日(水) 10時～15時
- ▼彦山公民館(旧彦山地区総合センター(飯塚市))
- ▼相談方法 面接、電話
- ▼飯塚市民事暴力相談センター (☎0948-22-3883)

いのちへの優しさとおもいやり
10月は
臓器移植普及
推進月間です



臓器移植は、臓器の機能が低下したり、全く働かなくなったりする病気の唯一の根治療法です。この機会に臓器移植について、命について考えてみませんか。

「万一の時」は考えたくないことかもしれませんが、自分では意志を伝えられなくなっています。臓器提供の意志がある人も、ない人も、運転免許証や健康保険証のウラ面の「臓器提供意思表示欄」に記入しておきましょう。

▼(公社)日本臓器移植ネットワーク (☎0120-78-1069)

問 教育委員会学校教育課 (☎82-5963)



教育のひろば

周りを見渡せば、黄金色した稲穂が収穫され、朝晩の気温が肌寒くなり、秋本番を迎える時期となりました。過ごしやすい気候の中、小中学校の児童・生徒も勉学や運動に励んでおり、大きく成長していくことと思います。

●希望する児童を募集します
添田町小規模特認校制度

添田町では平成26年度から津野小学校と落合小学校で小規模特認校制度を導入しています。この制度は小規模校の特徴を生かした、特色ある教育活動を推進している教育環境の中で子どもを学ばせたいと希望する保護者に対して、一定の条件のもと町内の校区外から児童の就学を認める制度です。

現在、この制度を利用して、津野小学校に4名、落合小学校に3名の計7名の児童が通学しています。平成28年度の募集要項については、各小学校や幼稚園、保育園を通じて、保護者の皆さんへお知らせいたします。

【平成28年度小規模特認校各校募集予定児童数:人】

学校名・学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
津野小学校	3	6	6	4	3	4	26
落合小学校	3	4	3	2	2	5	19

●そえだドリームプロジェクト9年構想
「そえだ立志の道」

平成25年度から取り組んでいる「そえだドリームプロジェクト9年構想」。義務教育期間に「夢や希望を持てる添田の子ども」の育成を目指し、節目の年を設け、キーワードをもとに事業に取り組んでいます。



平成26年度のそえだ立志の道

この事業の一環で「耐性・勤勉」をキーワードとして町内小学校5年生を対象とした踏破鍛練「そえだ立志の道」を今年度は10月21日(土)～23日(日)の3日間で行います。

この体験を通じて、目標に取り組む粘り強い心とみんなと協力して困難に立ち向かう気持ちが鍛えられるものと考えていますので、子どもたちの頑張りに声援をお願いします。

問 教育委員会学校教育課 (☎82-5963)

子育て

健やか親子フォーラム 福岡県母子保健大会

- ▼とき 11月12日(日)13時30分～
- ▼ところ イイツカコスモスコモン(飯塚市)／入場無料
- ▼内容 健康づくり体験コーナーやコンサート講演など
- ▼演題 「いのちと夢のコンサート」しあわせになあれ〜
- ▼講演者 合唱作曲家 弓削田健介氏
- ▼託児 事前に電話で申し込んでください(☎0948-214815)。
- ▼定員あり
- ▼福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課(☎0948-214815)

ふくおか子育てマイスター 認定研修会受講者募集

福岡県では、高齢者の皆さんに、その豊かな知識や経験を生かして地域の子育て支援の現場で活躍していただくための「ふくおか子育てマイスター」制度を実施しています。

▼対象者 60歳以上で、子育て



前納報奨金制度が廃止されます

平成28年度から町民県税(普通徴収)および固定資産税の第1期の納期限内に、全期分を一括して納付していただいた際に交付していた「前納報奨金」を廃止します。前納報奨金は、税収の早期確保・自主納税意識の高揚を目的に創設されたものですが、制度導入以来、社会状況も大きく変化し、金融機関窓口での納税が一般的となり、口座振替制度の普及なども相まって、自主納税に対する意識や理解も深まったため、全国的に縮小または廃止の方向で検討が進められています。

本町においても、納税者の皆様のご理解ご協力により自主納付が浸透したこと、また、金融機関窓口や口座振替などでの納付が可能となり、納税時の利便性が改善されたことにより、制度導入当初の目的は達成されたとして平成27年9月議会において関係条例が改正されました。



なお、前納報奨金制度は廃止しますが、これまでどおり納付書または口座振替による全期前納(一括納付)はできますので、引き続き早期納付にご協力をお願いします。

ご注意ください!

現在、口座振替の登録をしている人で、全期前納から期納納付に切り替え希望する人は、手続きが必要となります。詳しくは、役場住民課税務係まで問い合わせください。

☎ 役場住民課税務係 (☎ 82-1234)

支援活動に関心がある人

- ▼受講料 無料
- ※受講を希望する人は問い合わせください。
- ▼福岡県70歳現役応援センター内「ふくおか子育てマイスター」コーナー(☎092-481-1312)

お知らせ

英彦山調査報告会

本町の文化遺産の歴史的価値を明らかにし、保護・継承し、活用するため、平成22年度から英彦山総合調査を実施してきました。その結果についての調査報告会を開催します。

▼とき 11月23日(祝) 13時～

平成27年度第45回金婚式

- ▼とき 11月6日(金) 11時～(受付10時～)
- ▼ところ 添田町民会館
- ▼対象者 ▼金婚(結婚50年)⇨昭和40年1月1日～昭和40年12月31日までに結婚した夫婦
- ▼結婚60年⇨昭和30年1月1日～昭和30年12月31日までに結婚した夫婦



第24回暴力追放 福岡県民大会のご案内

- ▼とき 11月27日(金)14時～16時
- ▼ところ 北九州芸術劇場(北九州市)
- ▼内容 ▼第1部Ⅱ式典(暴追功労者表彰式) ▼第2部Ⅱ特別講演

平成27年MOA美術館 田川児童作品展

- ▼とき 11月3日(祝)～8日(日)
- ▼ところ 田川市美術館(田川市)
- ▼内容 田川市郡内の小学生の絵の展示／観覧料無料

福岡県沖縄地域戦没者 慰霊巡拝団員募集

先の大戦における沖縄地域での本県出身の戦没者および一般戦死没者の方々を追悼し、平和を祈念するため、慰霊巡拝を実施します。

▼日程 平成28年1月21日(日)～22日(金)(追悼式は1月21日(日)15時～16時予定)

▼ところ 沖縄県糸満市「福岡の慰霊の塔」



県領収証紙の取り扱いをしています。使用料や手数料が必要な際は、ご利用ください。

福岡県覚醒剤・危険ドラッグ乱用防止月間

10月1日から11月30日までの2か月間は、福岡県覚醒剤・危険ドラッグ乱用防止月間です。覚醒剤や危険ドラッグなどの乱用は、乱用者個人の心身を蝕むばかりでなく、各種犯罪の誘因

上添田・知恩寺稚児行列 稚児募集

上添田・知恩寺では左記の日程で稚児行列を行います。お子さんの参加を募集します。

▼とき 12月5日(土)10時30分～

▼ところ 知恩寺

▼対象者 小学生くらいまでのお子さん

▼申込期限 10月末まで

▼申込方法 申込用紙に必要事項を記入し、冥加金を添えて申し込みにください

優良運転者表彰の 推薦受付を行っています

▼表彰の種類

- ▽地区協会長表彰 無事故無違反年数(2輪車を含む)が5年、7年、9年の人
- ※9年以上で、この表彰を受けたことのない人も対象です。
- ▽警察署長・地区協会長連名表彰 10年以上無事故無違反の人
- ※無事故無違反証明が必要ですので、630円徴収します。
- ▼申請期限 10月30日(金)まで
- ▼表彰式 12月上旬予定
- 【便利な運転免許証更新手続き】交通安全協会では、運転免許証の更新申請書を作成していただきます。事前に作成すると免許センターでは適性検査(視力検査)から開始できます。また、福岡

※詳しくは知恩寺まで問い合わせください。

☎ 知恩寺 (☎ 82-0611)

ありがとうございます (敬称略)

○上添田社会福祉協議会へ

- ▼香典返し
- ▼北屋敷学(野田) ▼中富美恵子(野田) ▼佐々木高司(添田西) ▼加藤繁(峰地) ▼宮崎義光(伊原) ▼鈴見敏憲(豊川) ▼綱代貴志(新城) ▼三宅文憲(千葉県)
- 特別養護老人ホームそえだへ
- ▼慰問
- ▼高橋浩月(町四) ▼坂本泰子(峰地)

(平成27年9月14日現在)

人の動き

8月末日現在()は前月比

- 人口 10,579人(-14人)
- 出生 8人
- 男性 4,973人(-1人)
- 死亡 18人
- 女性 5,606人(-13人)
- 転入 26人
- 世帯数 4,858世帯(-7世帯)
- 転出 30人

相談

- 心配ごと相談 (そえだジョイ/10時～15時) 10月20日(日)・11月10日(日)
 - 補聴器相談 (役場口ビー) 10月14日(日) (13時～13時45分) 10月9日(金) (15時～16時)
 - 女性の健康相談・不妊相談 (福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所/要予約) 11月4日(日) (13時30分～16時30分)
- ☎ 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係 (☎ 0948-29-0277)

事件事故発生状況

8月の事件発生状況 ()内は昨年同月比		
種類	発生件数	今年の累計
自動車盗・オートバイ盗	0(±0)	0(-1)
性犯罪	0(±0)	1(±0)
車上ねらい	1(+1)	3(+3)
空き巣・忍び込みなど	0(-2)	7(-8)

8月の事故発生状況 ()内は昨年同月比		
種類	発生件数	今年の累計
事故発生(物件+人身)	16(+1)	105(+1)
死亡者	0(±0)	0(±0)
負傷者	2(±0)	26(+4)

休館

●そえだジョイ 11月9日(月)～10日(火)

特別養護老人ホームそえだ 入所者随時募集中



特別養護老人ホームそえだでは、入所希望者を随時募集しています。食事や入浴、排せつ、健康管理など日常生活の支援を行っていますので、お気軽にご相談ください。ショートステイにも随時対応しています。

※入所できる基準などがありますので詳しくは問い合わせください。

☎ 特別養護老人ホームそえだ 介護支援専門員 木森 (☎ 82-4112)



◇発行 添田町 ◇編集 情報広報課
〒824-0691 福岡県田川郡添田町大字添田 2151 番地
☎0947-82-1231 光電話 050-6621-4309 FAX0947-82-2869
ホームページ http://www.town.sosedai.tukuoka.jp



ご健康とご長寿を祝して 平成27年度添田町敬老会

万長寿

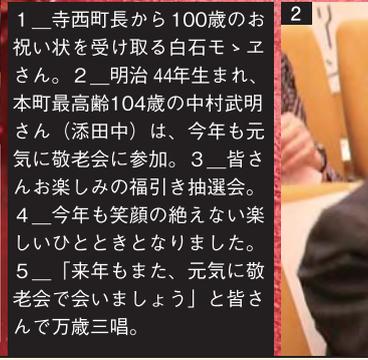
9月10日、今年度100歳を迎える3人を寺西町長が訪問し、お祝い状と記念品を手渡しました。また、9月20日と21日に、長寿を祝う敬老会がオークホールで行われ、75歳以上の該当者2288人のうち2日間で805人が出席しました。

式典では、節目の年を迎える皆さんに寺西町長から記念品を贈呈。昼食後は、町内保育園児のお遊戯や三味線、本町出身で劇団ふじの藤虎太郎さんらによる大衆演劇が披露され、会場からは惜しみない拍手が送られていました。添田東女性の会の健康体操では、会場の皆さんも一緒に、元気に歌いながら手足を動かして体操。恒例の福引き抽選会では、参加者全員に景品があり、皆さん笑顔で町特産品などの景品を受け取っていました。

最後は、来年も元気で会いましょうと、行政区長会会長の万歳三唱の音頭で、盛況に幕を閉じました。



敬老会の開催にあわせ、町内企業(株)ナカハタからAEDと車イスが寄贈されました。



1__寺西町長から100歳のお祝い状を受け取る白石モエさん。2__明治44年生まれ、本町最高齢104歳の中村武明さん(添田中)は、今年も元気に敬老会に参加。3__皆さんお楽しみの福引き抽選会。4__今年も笑顔の絶えない楽しいひとときとなりました。5__「来年もまた、元気に敬老会で会いましょう」と皆さんで万歳三唱。

今年度、100歳を迎えた皆さん
ご長寿おめでとうございます
白石モエさん(上中元寺)
後藤房江さん(岩瀬)
佐渡アキノさん(添寿園)

広報そえだ 町長室

▼柘田ファミリー団地6戸を募集したところ応募者が多く、入居者は抽選で決まりました。20代から40代の世代が小学生以下の子どもと共に住むことになり、建設が始まります。入居する世帯の皆さんには、地域の皆さんと共に生活することを願っています。20名近くの増加であり、添田町の年間60名の出生に比較すると3分の1にあたります。今後もこの施策は推進していきたいと思っています。

▼田川市郡のゴミ焼却場問題も、田川地域一つの方向でまとまりつつあります。ゴミ焼却施設の建設地になるといろいろな課題があるようで、行政・住民は頭を悩ませています。添田町も、今あるゴミ焼却場を作る際は、いろいろとあつたようです。今回、田川市郡のゴミ焼却場は、処理量が多くなることから現在の場所では対処しきれず、添田町以外の新たな場所での建設する方向で、準備会を設け財政的な負担等を含め検討する事になりました。ゴミの処理量は増える一方であり、我々も分別をはじめ、ゴミの減量化を図っていくかなければなりません。▼添田町の平成26年度の決算が確定しました。実質収支約1億3千万円の黒字決算ですが、国の補助金、地方交付税に依存しており、自主財源という自由に使えるお金は非常に少ない状況です。ここ数年で貯めてきた貯金の財政調整基金を取り崩しながら運営している状況ですが、まちづくりの事業や地方総合戦略を行うにしても、国の交付金はあっても事業費の半分は、自主財源が必要になってきます。借金も抱えています。しっかりと既存の事業も見直し、今やらなければならない事業に振り向けなければなりません。▼住民の皆さんには、行政サービスにおいて我慢してもらわなければならない事も出てきますが、ここ5年が添田町の正念場です。お金が無いときは、知恵と汗を絞れと昔の人も言っています。皆さんと協力して働いて、明日のまちづくりのため、共に知恵と汗を絞りましょう。